

続・ふるさと

こぼれ話

第84回

おおき
青木の観腸先生 ⑬

— 酒井良清物語 学校医④養護教諭とともに —

学校医・観腸先生
とともに、小・中学生の
体力向上や健康増進
に取り組んだ養護教
諭に、学校医・観腸先
生の活動振りを話して
もらいました。

小幡順子養護教諭
「酒井先生には下高
根沢小学校で平成2
年から7年間、学校保
健の仕事で、ご指導を
いただきました。当時、
県内市町村では年1
回、学校保健委員会
を開くのは良い方で、
開かれない学校もあり
ました。芳賀町では、学
期ごとに1回の計3
回開いていました。県
や郡の養護教諭の会
議のたびに、芳賀町の

学校保健活動は素晴
らしい、うらやましいと
言われました。酒井先
生は、子どもたちの体
力や保健・健康に問題
があれば、学校や地域
保護者が一体となって
解決していこうとして
いたのだと思います。児
童生徒の保健研究発
表会のときには、事前
に発表する学校の資
料を取り寄せ、目を通
し、各学校の発表を聞
いたうえで、講評をな
さり、子どもたちの研
究努力を褒めていまし
た。冬の持久走大会ご
ろになると決まって酒
井先生から電話があ
り、持久走大会の日時
を確認し、子どもたち

の臨時健康診断はいつ
やるのかと問われまし
た。他の市町村の学校
に異動になり、持久走
大会前の健康診断は
いつにしますかと学校
長に問うと、予算を
取つてないから、うちで
はやっていないよと言わ
れ、改めて酒井先生の
ご努力と芳賀町の学
校保健活動の先進性
に感心しました」。

つづく



▶小幡順子養護教諭(現芳賀中)

しまたがしの
芳賀の自然

35



オオチャバネセセリ チョウ目セセリチョウ科

写真提供=芳賀町自然に親しむ会
分 布=北海道~九州
生息地=ササ類の多い樹林周辺部を羽音をたて
てすばやく飛び
発 生=6月と8~9月(2回/年)、北海道や高山の
低温帯では年1回
食 性=ササ・タケ類が食草
大 小=開張(羽を広げた最大値)35~40mm
特 徴=セセリチョウの仲間では大きい方で
後羽の斑点がジグザクにずれ、触角が
ほかのセセリ類より長い。若齢幼虫で
越冬する。

編集後記

そろそろ春の足音が聞こえてきましたね。
少しずつ暖かくなっているのを感じます。
今月号は、広報広聴モニター会議で提案
いただいた「タウンレポートに小見出しを」
を実行してみ
ました。本文
を短くし要点
を取り出した
ことで、少し
は見やすくな
ったかなと思
います。皆
さんの目には
どう映ります
か？ (K)



▲天満宮(西水沼)

- 編集 芳賀町広報広聴委員会
☎028(677)6032 ✉kouhou@town.haga.tochigi.jp
- 発行 芳賀町企画課
栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020番地
- 芳賀町ホームページアドレス
http://www.town.haga.tochigi.jp

📍芳賀町の携帯サイトはコチラから➔

